

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2008. 5. 1～ 5.31)

□人事 (5月31日付)

退 職 上之原有希 (ウイズ・ケイ)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』595号 (2008年6月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	58	15	73
受 贈	41	0	41
合 計	99	15	114

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 24日
 閲覧人員 35名
 貸出図書 35冊

コピーサービス

学外 8件 1813枚
 学内 18件 639枚

日 誌

- 2日 レクリエーションデー (開館)
 3日 憲法記念日 (休館)
 5日 こどもの日 (休館)
 6日 振替休日 (休館)
 8日 国際学術支援本部研修・懇親会 (出席：若杉隆志)
 9日 江村満枝氏より故江村栄一氏旧蔵自由民権運動関係資料・図書 (コピー) 受贈。段ボール29箱。
 13日 JILPT労働政策フォーラム「グローバル化と労働組合の『いま』」(於：女性と労働の未来館 出席：五十嵐仁)
 14日 ソマビアILO事務局長歓迎レセプション (於：国連大学本部ビル 出席：五十嵐仁)

運営委員会

議題①専任研究員の募集要項の変更について

- ②2007年度の研究所事業報告 (含：決算) について
- ③2008年度の研究所活動方針 (含：予算) について
- ④研究プロジェクト (「わが国の盲導犬制度の問題点」) の採用について
- ⑤ILOシンポジウムについて
- ⑥その他

19日 OISR.ORGのポスターデータベースに新規分を追加 (戦前38点, 戦後448点)。

22日 戦後社会運動史研究会

テーマ：「戦後沖縄社会運動の軌跡—1948～1951年」

報告者：南雲和夫氏 (法政大学)

23日 吉川容三井文庫主任研究員 (立教大学大学院 経済学研究科史料研究3名引率)

研究所プレゼンテーション (五十嵐仁)

27日 事務会議

28日 研究員会議

月例研究会

テーマ：「産業福利協会と『産業福利』」

報告者：梅田俊英

31日 加齢過程における福祉研究会

テーマ：「認知症の人のためのケアマネジメント センター方式—概要と活用 の実際」

講 師：永田久美子氏 (認知症介護研究・研修東京センターケアマネジメント推進室室長)

大原社会問題研究所雑誌 No.598 (2008年9月号)

2008年9月25日発行

定価 1,000円 (本体952円), 年間購読料12,000円

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 五十嵐 仁

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

- 1 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
- 2 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
- 3 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
- 4 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
- 5 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
- 6 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

原稿はある程度の行間を取ってプリントアウトして下さい。原則として原稿は返却しませんので、控えを確保して下さい。

- 1 一般的な原則
 - ① 横書きとする。
 - ② タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。
 - ③ 目次と本文の各節には「.」のない1 2…を用い、「はじめに」「おわりに」には番号を付さない。
 - ④ 原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。
 - ⑤ 注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。
 - ⑥ 図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。
- 2 注記の方式
 - 日本語の図書・論文の場合
 - A 日本語で書かれた図書については、①著者名、②書名（書名は『 』で囲む）、③出版社名、④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。
 - B 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「他」の方式も可とする。
 - C 論文については、①執筆者名、②論文名（「 」で囲む）、③掲載雑誌名（『 』で囲む）、④巻号、⑤発行年月日の順に書く。
 - D 注の最後は、かならず「。」で止める。
 - 欧文の図書・論文の場合
 - A 欧文の図書については、①著者名、②書名、③発行地（あるいは出版社名）、④出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
 - B 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。
 - C 再出を示す「*ibid.*」「*op. cit.*」などもイタリックにする。
 - D 注の最後は、かならず「.」で止める。

以上